

様式1

福祉サービス第三者評価結果報告書
【児童福祉分野（保育所）】

【受審施設・事業所情報】

| | | |
|------------|--|---------|
| 事業所名称 | ロクマキッズ | |
| 運営法人名称 | レンキスマネージメント株式会社 | |
| 福祉サービスの種別 | 小規模保育事業A型 | |
| 代表者氏名 | 村城 有佳里 | |
| 定員（利用人数） | 19 名 | |
| 事業所所在地 | 〒 577-0057 大阪府東大阪市足代新町14-8 ロクマコート2階 | |
| 電話番号 | 06 - 4308 - 4680 | |
| FAX番号 | 06 - 4308 - 4681 | |
| ホームページアドレス | | |
| 電子メールアドレス | nozomi_hoikuen@yahoo.co.jp | |
| 事業開始年月日 | 平成28年4月1日 | |
| 職員・従業員数※ | 正規 6 名 | 非正規 6 名 |
| 専門職員※ | 保育士 | |
| 施設・設備の概要※ | [居室] | |
| | [設備等] 保育室（0歳、1歳、2歳）、職員室、トイレ、調理室、更衣室、職員室、屋上園庭、相談室（会議室） | |

※印の項目については、定義等を最終頁に記載しています。

【第三者評価の受審状況】

| | |
|---------|-----|
| 受審回数 | 0 回 |
| 前回の受審時期 | 年度 |

【評価結果公表に関する事業所の同意の有無】

| | |
|---------------------|---|
| 評価結果公表に関する事業所の同意の有無 | 有 |
|---------------------|---|

【理念・基本方針】

- 子ども一人ひとりを大切にし、愛情豊かで手厚い保育を行うこと
- 保護者の気持ちに寄り添い、信頼され、地域からも愛される保育園であること

【施設・事業所の特徴的な取組】

- ①保育士の配置が多く、手厚い保育を行っている
- ②乳児だが、行事が充実している
- ③保護者の負担の軽減などの為、園側で子ども達の荷物の整理などを行っている
- ④保護者支援を大切にしている
- ⑤デイサービスが併設されており、交流などの機会が頻繁にある

【評価機関情報】

| | |
|-----------|---|
| 第三者評価機関名 | 一般財団法人大阪保育運動センター |
| 大阪府認証番号 | 270042 |
| 評価実施期間 | 平成30年10月1日～平成31年3月2日 |
| 評価決定年月日 | 平成31年3月2日 |
| 評価調査者（役割） | 1501C003（運営管理・専門職委員） 1601C001（運営管理・専門職委員） 0701C042（その他） （ ） （ ） |

【総評】

◆評価機関総合コメント

ロクマキッズは、レンキスマネジメント株式会社が運営主体の小規模保育施設です。園は東大阪市西地区に位置し、近鉄線の布施駅から徒歩で7～8分の所にあります。東大阪市の中でも商業施設も多く、園周辺はマンションやビルが隣接し、すぐ前には公園があります。

園は、介護施設として建設された5階建てのビルの2階に、2016年4月1日に開園し今年で丸3年になります。

保育理念は、「子ども1人ひとりを大切にし、保護者からも信頼され、地域に愛される保育園をめざします」とし、年齢別保育を基本に、異年齢保育や階上の介護施設との交流・英語や体操・リトミック教室を実施しています。保護者の負担軽減などの為、送迎時の対応を玄関でしています。また、散歩によく出かけ、施設環境を補ったり身体作りに配慮しています。

来年度には、大阪市内に小規模保育施設と東大阪市内に企業主導型保育施設の開園を、予定しています。

◆特に評価の高い点

◇働きやすい職場づくりを目指しています。

特に子育て中の保育士への配慮をしています。当評価室の行った職員ヒアリングでは、ヒアリングした職員全員が「この保育園で働き続けたい」と語っています。

◇国基準を上回る職員配置を行い、丁寧な保育に努めています。

◇保護者との信頼関係を築いています。

当評価室が行った保護者アンケートにおいても、「安心して子どもを預けられる」の声が多く寄せられています。また運動会に参加していた卒園児やその保護者の様子からも、保護者との関係が築かれていることが伺えました。

◆改善を求められる点

◇理念や基本方針にもとづき、経営状況・環境の把握・分析等を踏まえ、中・長期の事業計画及び単年度の事業計画の策定を求めます。また策定にあたっては、職員・保護者の参画を望みます。

◇各種マニュアルをもとに園独自のハンドブックを職員参画のもとで作成し、業務の向上をはかることを望みます。

◇地域の様々な組織、関係団体とのつながり、交流、結びつき等、ネットワークの構築に努め 地域ニーズの把握に努めることにより、地域にねざした活動を展開することを期待します。さらに、現在は実習生・ボランティア等の受け入れはしていませんが、今後の受け入れに向け、対応マニュアルの作成を求めます。

◇子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活・遊びを豊かにする取り組みとして、絵本・遊具・玩具など環境整備の充実を期待します。

◆第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

初めての第三者評価受審でしたが、受けさせて頂き、園としての振り返りや学びに繋がりととても良かったと言うのが率直な気持ちです。

小規模保育事業なので、出来る事と出来ない事があり、第三者評価の評価シートにあてはめる事ができない所もあるのですが、今回色々と教えて頂いた事を今後生かしていき、さらに、園や職員の質の向上に繋げていき、保護者の方や地域の方に愛される保育園であるよう、励んでいきたいと思いました。
本当にありがとうございました。

◆第三者評価結果

・別紙「第三者評価結果」を参照

第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

| | | 評価結果 |
|-----------------------------|--|------|
| Ⅰ-1 理念・基本方針 | | |
| Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。 | | |
| 1 | Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | b |
| (コメント) | 理念・基本方針等は、パンフレット、入園のしおり、全体的な計画に明文化されています。入園時には入園のしおりや全体的な計画等で保護者に説明し周知しています。職員にも会議等で伝えていますが、周知状況の確認や継続的な取り組みについては、工夫改善を望みます。 | |

| | | 評価結果 |
|-----------------------------|--|------|
| Ⅰ-2 経営状況の把握 | | |
| Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。 | | |
| 2 | Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | b |
| (コメント) | 市の待機児童状況の把握、保護者からの情報収集をもとに、地域の特徴、経営環境の把握に努めています。今後は社会福祉事業全体の動向や地域の福祉計画の策定動向と内容を踏まえ、把握・分析されることを期待します。 | |
| 3 | Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。 | b |
| (コメント) | 会社として保育部門を立ち上げ、様々な事業展開など計画・実施されています。経営環境、経営状況の把握、改善すべき課題について、役員だけでなく、職員周知を図り、経営課題の解決や改善等に向けた具体的な取り組みが進められることを望みます。 | |

| | | 評価結果 |
|---------------------------------|--|------|
| Ⅰ-3 事業計画の策定 | | |
| Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 | | |
| 4 | Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | c |
| (コメント) | 中・長期のビジョンを掲げ、事業展開はしていますが、計画が策定されていません。理念や基本方針実現に向けた中・長期の事業計画及び中・長期の収支計画の策定を求めます。 | |
| 5 | Ⅰ-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | c |
| (コメント) | 中・長期計画を踏まえた単年度の事業計画の策定を求めます。 | |

| | | | |
|--------------------------|-----------|--|---|
| I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。 | | | |
| 6 | I-3-(2)-① | 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | c |
| | (コメント) | 事業計画策定の際は、職員等の参画のもとで策定を求めます。 | |
| 7 | I-3-(2)-② | 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。 | c |
| | (コメント) | 事業計画策定の際は、保護者等に周知するとともに、理解を促すための取り組みを求めます。 | |

| | | | 評価結果 |
|------------------------------------|-----------|--|------|
| I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組 | | | |
| I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 | | | |
| 8 | I-4-(1)-① | 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | b |
| | (コメント) | 保育の質の向上に向けた取組において、年1回以上、保育園全体の自己評価に向け取り組んでいます。今後は、組織として評価結果を分析検討する場を設け、実行されることを期待します。 | |
| 9 | I-4-(1)-② | 評価結果にもとづき保育所として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | b |
| | (コメント) | 保育園として取り組むべき課題を職員間で共有する努力はしています。今後は、中・長期計画及び単年度の事業計画策定を行い、評価結果にもとづき、保育園として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策が実行できる組織体制となることを望みます。 | |

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

| | | 評価結果 |
|------------------------------|-----------|---|
| Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ | | |
| Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。 | | |
| 10 | Ⅱ-1-(1)-① | 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 b |
| | (コメント) | 施設長は、保育園の経営・管理をリードする立場として、意識高く役割を果たしています。今後は、職員への周知において、職務分掌等、文書化を行い、より明確な職員への周知を図ることを期待します。 |
| 11 | Ⅱ-1-(1)-② | 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 b |
| | (コメント) | 遵守すべき法令等を理解するため、研修等に参加しています。今後はより幅広い分野についても把握すること、また、日常的に法令等を活かすためにも「遵守すべき法令一覧表」等の作成を望みます。 |
| Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。 | | |
| 12 | Ⅱ-1-(2)-① | 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。 b |
| | (コメント) | 施設長は、職員会議や保育計画において助言・指導・援助を行い、豊かな保育実践につながるよう体制づくりに取り組み、保育の質の向上に努めています。今後はさらなる質の向上に向け、職員の意見を反映するための具体的な取り組みを期待します。 |
| 13 | Ⅱ-1-(2)-② | 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。 b |
| | (コメント) | 組織の理念や基本方針実現に向け、人員配置、働きやすい環境整備等において、指導力を発揮しています。さらなる経営改善、業務の実行性を高めていくうえでも、職員全体で、効果的な事業運営をめざす組織体制の構築を期待します。 |

| | | 評価結果 | |
|--|------------|---|---|
| II-2 福祉人材の確保・育成 | | | |
| II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 | | | |
| 14 | II-2-(1)-① | 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | b |
| | (コメント) | 利用定員に対し、国の配置基準以上の職員配置をしています。必要な福祉人材の確保・定着等において、専門職の配置・確保や具体的な人事計画の作成を望みます。 | |
| 15 | II-2-(1)-② | 総合的な人事管理が行われている。 | b |
| | (コメント) | 総合的な人事管理については、人事基準を定めています。今後は職員周知を図り、自らの将来の姿を描くことができる総合的な仕組みづくりに期待します。 | |
| II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。 | | | |
| 16 | II-2-(2)-① | 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | b |
| | (コメント) | 働きやすい職場づくりについては、当評価室が行った職員ヒアリングで面談職員すべてが「働きやすい」と回答しました。さらなる充実に向け、職員の就業状況や意向を定期的に把握し、必要があれば改善する仕組みが構築されることを願います。 | |
| II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 | | | |
| 17 | II-2-(3)-① | 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | b |
| | (コメント) | 職員の育成については、年に1度面談を行い、日常的には管理職が積極的に職員とコミュニケーションを図っています。今後は、組織として「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みを構築されることを望みます。さらに、中間の個別面談の実施等で、適切に進捗状況の確認を行うことを求めます。 | |
| 18 | II-2-(3)-② | 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | b |
| | (コメント) | 保育園として職員の教育・研修に関する計画の策定はされていますが、より明確な内容の充実を求めます。また、現在実施している保育の内容や目標を踏まえて、職員に必要とされる専門技術や専門資格について、基本方針に明文化されることを望みます。 | |
| 19 | II-2-(3)-③ | 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。 | b |
| | (コメント) | 職員の経験年数に応じた研修の機会や職員の意見を取り入れた研修の機会を設けています。今後は、新任職員をはじめ、職員の経験や習熟度に配慮した個別的なOJTの実施や職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた教育・研修の実施を期待します。 | |
| II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 | | | |
| 20 | II-2-(4)-① | 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | c |
| | (コメント) | 開園3年目で、実習生の受け入れ実績はありませんが、今後、実習性を受け入れるための基本姿勢の明文化やマニュアル等の整備を求めます。 | |

| | | 評価結果 |
|-----------------------------------|---|------|
| II-3 運営の透明性の確保 | | |
| II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。 | | |
| 21 | II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | c |
| | (コメント) 運営の透明性を確保するための情報公開が行われることを求めます。 | |
| 22 | II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | b |
| | (コメント) 保育園における経理規定等のルールは明確にされていますが、職員周知が十分に行えておらず、職員等への周知徹底を望みます。また、内部監査や外部の専門家に相談、助言を得るなど、公平性と透明性を確保し、説明責任が果たせる取組を期待します。 | |

| | | 評価結果 |
|-------------------------------|--|------|
| II-4 地域との交流、地域貢献 | | |
| II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。 | | |
| 23 | II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | b |
| | (コメント) デイサービス利用の高齢者との交流行事や地域との交流を行っています。子育て支援の観点から「屋上園庭開放」等、計画しています。今後は、地域との関わり方について基本的な考え方を文書化することや保育園が地域における社会資源として利用できるような情報提供や支援の実施を期待します。 | |
| 24 | II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | c |
| | (コメント) 開園3年目で、ボランティアの受け入れ実績はありませんが、今後、ボランティアを受け入れるための基本姿勢の明文化やマニュアル等の整備を求めます。 | |
| II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。 | | |
| 25 | II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | b |
| | (コメント) 日常的に関係機関と連携を図っています。今後は、個々の子ども・保護者の状況に対応できるよう社会資源を明示したリストや資料の作成からはじめ、関係機関・団体との連携が図れるようネットワークの構築を望みます。 | |
| II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。 | | |
| 26 | II-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。 | c |
| | (コメント) 開園3年目で、現在は地域に還元する取り組みは行えていません。今後は保育園が有する機能、専門的な知識・技術や情報を地域に開放・提供する取組の実施を求めます。 | |
| 27 | II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | c |
| | (コメント) 地域の具体的な福祉ニーズの把握を行い、公益的な事業・活動、取組を求めます。 | |

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

| | | 評価結果 | |
|---|-----------|---|---|
| Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス | | | |
| Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。 | | | |
| 28 | Ⅲ-1-(1)-① | 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。 | b |
| | (コメント) | 基本方針に「子どもを一人の人間として尊重」する事を明記しています。子どもの呼び方(呼び捨て、愛称、ちゃん、君)についても職員で論議し、合意を得ながら決めています。今後は、基本的人権の尊重などについての研修を実施し、日常的な保育を振り返りながら、「子どもを尊重する保育」の具体化を期待します。 | |
| 29 | Ⅲ-1-(1)-② | 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。 | b |
| | (コメント) | 虐待に関しては、マニュアルを整備し外部研修に参加した職員が中心となり、伝達研修を行っています。今後は、プライバシー保護の規定・マニュアルの作成を望みます。また、不適切な事案が発生した場合の対応方法等のマニュアル作成、全職員で研修を行う事を望みます。 | |
| Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。 | | | |
| 30 | Ⅲ-1-(2)-① | 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。 | b |
| | (コメント) | 入園希望者に対しては、丁寧な説明・対応に心掛けています。入園の案内を市役所においています。今後は、ホームページの充実で、日常的な保育園での生活や様子が利用希望者に伝わるようにすることを望みます。 | |
| 31 | Ⅲ-1-(2)-② | 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。 | b |
| | (コメント) | 保護者への丁寧な説明を行っています。今後は、配慮の必要な保護者への説明についてのルールを明文化することを期待します。 | |
| 32 | Ⅲ-1-(2)-③ | 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。 | b |
| | (コメント) | 卒園児に対しても行事などの参加の案内や、相談活動を行っています。今後は転園や3歳児以降の引継ぎの際のルール化を望みます。 | |
| Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。 | | | |
| 33 | Ⅲ-1-(3)-① | 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | b |
| | (コメント) | 保育参観・クラス懇談会を年2回行い、保護者の意見把握に努めています。今後は、保護者アンケート実施やクラス懇談の記録を作成するなど、保護者が意見を述べやすい、保護者の思いや希望を把握しやすい仕組み作りを望みます。 | |
| Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。 | | | |
| 34 | Ⅲ-1-(4)-① | 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | b |
| | (コメント) | 苦情解決の仕組みは確立していますが、開園3年目でまだ苦情が寄せられたことはありません。今後は、クラス懇談等も含め、保護者の意見や要望などを集める工夫を期待します。 | |
| 35 | Ⅲ-1-(4)-② | 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。 | b |
| | (コメント) | 保護者の相談のための専用スペースがあります。今後は、専用スペースの設置も含め、相談体制のあることを保護者に周知することを期待します。 | |

| | | | |
|---|-----------|--|---|
| 36 | Ⅲ-1-(4)-③ | 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | b |
| | (コメント) | 朝夕の送迎時は担任が玄関で1人1人の保護者に対応し、保護者からの意見や相談にも関わっています。相談内容や対応を記録に残し職員全体で共有化・論議するなどの仕組み作りや対応マニュアルの作成を期待します。 | |
| Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。 | | | |
| 37 | Ⅲ-1-(5)-① | 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | b |
| | (コメント) | 事故防止マニュアルを作成し、事故報告を行っています。収集した内容については、職員会議での報告、もしくは園長・主任からの伝達によって職員に共有化されています。今後は、安全委員会などを作り、危険状況や事故の発生について集団で論議・分析し、充実したリスクマネジメント体制構築を望みます。 | |
| 38 | Ⅲ-1-(5)-② | 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | b |
| | (コメント) | 保育園専任の看護師はいませんが、同じ建物にあるデイケアの看護師の援助を受けています。感染症予防マニュアルは作成され、職員間で共有しています。今後、ノロ対策グッズは、瞬時に対応できる場所に置き、方法についても大きく表示するなど、素早い対応ができるような工夫を望みます。 | |
| 39 | Ⅲ-1-(5)-③ | 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | b |
| | (コメント) | 災害時のマニュアルを整備しています。様々な状況を想定した避難訓練を定期的に行っています。今後は、自治会との連携を構築することを期待します。 | |

| | | 評価結果 |
|---|---|------|
| Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保 | | |
| Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。 | | |
| 40 | Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。 | b |
| | (コメント) 基本的な保育や支援に関する標準的な実施方法は文章化されています。今後は子ども・保護者のプライバシー保護等に関する文章化を望みます。 | |
| 41 | Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | b |
| | (コメント) 標準的な実施方法の見直しは行っています。今後は、定期的な見直と検証・見直しにあたる方法・仕組みの確立を望みます。 | |
| Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。 | | |
| 42 | Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。 | b |
| | (コメント) 指導計画は作成されています。今後は、アセスメントの手法を明確にし、適切なアセスメントを実施することを望みます。 | |
| 43 | Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。 | c |
| | (コメント) アセスメントから計画策定、実施、評価・見直しのプロセスを組織的に確立することを望みます。 | |
| Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。 | | |
| 44 | Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。 | b |
| | (コメント) 子ども一人ひとりの記録は行われています。今後は職員間で共有しておくべきこと、伝えてはならない情報や責任者等に伝えるべき情報など、共有化等について組織的に管理する仕組みの策定を望みます。 | |
| 45 | Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | b |
| | (コメント) 文書管理の方法については明記されています。今後は、より詳細な管理規定の策定を望みます。 | |

児童福祉分野【保育所】の内容評価基準

| | | 評価結果 |
|--------------------------------|---|------|
| A-1 保育内容 | | |
| A-1-(1) 保育課程の編成 | | |
| A① | A-1-(1)-① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。 | b |
| | (コメント) 保育課程である「全体的な計画」は、作成しています。保育方針や保育目標については、企業紹介パンフと保育園パンフとを一致させるため、現在総合的に見直しをしているところです。職員も参画し改善に取り組まれることを期待します | |
| A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開 | | |
| A② | A-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。 | b |
| | (コメント) 開閉壁で部屋を区切り、年齢別保育を実施しています。各部屋やトイレは明るく、部屋には畳も設置していて、子ども達はホッとできる空間です。今後は、安全安心面から、1歳児や2歳児が使用する女児用便座の高さの工夫を望みます。 | |
| A③ | A-1-(2)-② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。 | b |
| | (コメント) 各クラスは複数担任で、子ども達一人ひとりを受容しやすく、きめ細かな関わりができる配慮をしています。子ども一人ひとりの姿も職員間でよく話をしていて、記録も丁寧にしています。今後はさらなる充実を図るため、園としての保育方針を明確にし、それに添った保育の実現に期待します。 | |
| A④ | A-1-(2)-③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。 | b |
| | (コメント) 食事や午睡は各部屋で行い、安定した環境の中で実施しています。生活習慣の習得にあたっては、着脱時の工夫を期待するとともに、ひとつひとつの行動を急がせることなく、一人ひとりのペースで生活できる援助を望みます。 | |
| A⑤ | A-1-(2)-④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。 | a |
| | (コメント) 園の周辺には、公園がいくつかあり毎週公園に散歩に出かけたり、毎月1・2歳児対象にリトミック教室を開いています。また、毎朝の体操は異年齢でしたり、デイサービス利用者との交流に取り組んでいます。今後は、玩具の質や量の充実と、絵本についても職員間で話し合い、子ども達の成長を豊かにする環境の整備を求めます。 | |
| A⑥ | A-1-(2)-⑤ 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | b |
| | (コメント) 0歳児は5人です。担任保育士が応答的に関わる工夫をしています。個別の指導計画に基づき、ゆったりと保育を行っています。保護者との連携は、連絡帳や送迎時の関わりを通して図っています。今後は、発達に応じた玩具設置の工夫を望みます。 | |
| A⑦ | A-1-(2)-⑥ 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | b |
| | (コメント) 部屋は広く、子ども達はのびのびと活動し、保育士はゆったりと子どもに関わり、一人ひとりに対応した保育をしています。毎月、英語教室や体操・リトミック教室も実施しています。今後は、子どもの発達理解と対応についてのさらなる学びを、深めることを希望します。 | |

| | | | |
|--------------|-----------|--|---|
| A⑧ | A-1-(2)-⑦ | 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | — |
| | (コメント) | 該当しません | |
| A⑨ | A-1-(2)-⑧ | 障がいのある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | b |
| | (コメント) | 配慮を要する子どもを数人受け入れています。個別の指導計画を作成しています。該当クラスは複数担任を保障し、丁寧な関わりをしています。研修にも積極的に参加し、知識や情報を得ています。さらなる子ども理解や保育の手立てに関する学びを、園全体で深めることを期待します。 | |
| A⑩ | A-1-(2)-⑨ | 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | b |
| | (コメント) | 引き継ぎは、口頭と文章で行い、午後6時を過ぎるとおやつを提供を行っています。送迎の対応は玄関で、特定の保育士がしています。今後、長時間保育にふさわしい玩具や、関わりを深める配慮を望みます。又、指導計画に位置づけることを望みます。 | |
| A⑪ | A-1-(2)-⑩ | 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。 | — |
| | (コメント) | 該当しません | |
| A-1-(3) 健康管理 | | | |
| A⑫ | A-1-(3)-① | 子どもの健康管理を適切に行っている。 | b |
| | (コメント) | 嘱託医による健診を実施しています。子どもの健康管理に関するマニュアルは、入園のしおりに記載し保護者と共有しています。今後、SIDSチェック表には、記入者名と子どもの姿勢記入を求めます。また、子どもが発達、発育に適した生活が送れるよう保健計画の作成を希望します。 | |
| A⑬ | A-1-(3)-② | 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。 | a |
| | (コメント) | 個々の「けんこうノート」を通して、子どもの健康情報を保護者と共有しています。歯磨きは、全クラスで実施し、積極的に口の健康に務めています。 | |
| A⑭ | A-1-(3)-③ | アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。 | b |
| | (コメント) | 食物アレルギー管理マニュアルを設け、保育を実施しています。医師の指示書は半年ごとに提出してもらい、代替食の食事提供をしています。食器は、個別にし誤食しないように配慮しています。研修にも参加し知識の習得に努めています。今後は、他の子どもや保護者に理解を囀るための取り組みを望みます。 | |
| A-1-(4) 食事 | | | |
| A⑮ | A-1-(4)-① | 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。 | b |
| | (コメント) | 毎月1回クッキング保育に取り組んだり、6月の保育参観には給食の試食会をするなど、食に関する取り組みを積極的にしています。今後は、献立表に朝のおやつの記事や、給食サンプルの展示を希望します。 | |
| A⑯ | A-1-(4)-② | 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。 | b |
| | (コメント) | 衛生管理マニュアルが整備され、衛生管理に努めています。給食会議録や離乳食会議録があり、提供する食事の評価・改善を行う取り組みを調理員を含んだ職員で、定期的に取り組んでいます。今後は、残食量の記入欄を設けることを希望します。 | |

| | | 評価結果 |
|-------------------|---|------|
| A-2 子育て支援 | | |
| A-2-(1) 家庭との緊密な連携 | | |
| A⑰ | A-2-(1)-① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。 | b |
| (コメント) | 個々の連絡帳や送迎時に、保護者にこどもの様子を細かく伝えていきます。保育参観・クラス懇談会は年2回実施し、行事を通して子どもの成長・発達を、保護者と共有しています。今後は、保育内容や保育の意図を伝える為の、「園だより」の工夫や[クラスだより]発行などの改善を希望します。 | |
| A-2-(2) 保護者等の支援 | | |
| A⑱ | A-2-(2)-① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。 | b |
| (コメント) | 保護者負担の軽減の為、送迎前後の子どもの荷物整理は園がしています。また、個別相談ができる場が設置され、相談に応じやすい配慮がされています。相談内容は職員会議で報告をしています。現在、日々の保育の記録となるような日誌に改善するための準備をしています。振り返りや検証に活かせるよう、より良いものになるよう期待します | |
| A⑲ | A-2-(2)-② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。 | b |
| (コメント) | 虐待防止マニュアルに基づき、職員研修を行ったり、園外の研修にも参加しています。虐待等の可能性が生じた時は、園長に報告する体制を取っています。関係機関との連携も図れるようにしています。今後は、関係機関一覧表や連絡報告体制を明文化することを望みます。 | |

| | | 評価結果 |
|------------------------------|---|------|
| A-3 保育の質の向上 | | |
| A-3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価） | | |
| A⑳ | A-3-(1)-① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。 | b |
| (コメント) | 個々の保育士の保育実践の振り返りは、週案・月案に記録しています。それを基に職員会議で話し合いをしています。今後は、定期的に全職員が参加できる仕組みを作り、組織的・継続的に保育の質の向上にむけた取り組みを期待します。 | |

| | | 評価結果 |
|---------------------|--|------|
| A-4 子どもの発達・生活援助 | | |
| A-4-(1) 子どもの発達・生活援助 | | |
| A㉑ | A-4-(1)-① 体罰等子どもへの不適切な対応が行われないよう、防止と早期発見に取り組んでいる。 | b |
| (コメント) | 各部屋にビデオカメラを設置し、子どもへの不適切な対応が行われないよう配慮をしています。又、乳児園なので「適切な言葉づかい」などについての話し合いをしています。今後、「就業規則」に体罰等の禁止を明記することを望みます。 | |

利用者(保護者)への聞き取り等の結果

調査の概要

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 調査対象者 | 保護者 |
| 調査対象者数 | 18世帯 |
| 調査方法 | 保育園から保護者にアンケートを配布し、回収は保護者から直接当評価室に郵送。 |

利用者への聞き取り等の結果(概要)

アンケート回収率は83.3%と高く、保護者の保育園への関心の高さが伺えました。
設問では、保護者会がないことから、「問17 保護者同士の交流やつながりはありますか
問18 保護者会はありますか」については、低い数字となっていますが、他の設問項目では、殆どが肯定的回答となり、保護者の満足度の高さが示されています。特に問1～問3の入園前後の保育園からの説明についてや、問8～問14の保育園から保護者への情報提供や給食については、100%が肯定的回答を行っています。

「問5 入園後も保育園やクラスの様子などについて、「園だより」「クラスだより」などを通じて、わかりやすく伝えられていますか」「問6 園の保育について、あなたの意見や意向を伝える事ができますか」「問7 保護者からの苦情や意見について、園から「懇談会」や「園だより」を通じて説明がありましたか」「問15 日常的な情報交換に加え、別の機会を設けて相談に応じたり、個別面談などを行ったりしていますか」については、肯定的な回答が80%～90%となっています。

記述では、アンケート回答者の80%が記述しています。

「して欲しいこと」の項では、「毎月の歌や読み聞かせをしている絵本を詳しく知りたい」など、保育園で取り組まれていることをもっと知りたい、「してほしくない事」では、「土日の行事の振り替え休日(平日なので困る)」という要望が出されていました。

自由記述では、

「子どもをすごく大切にしてくれ、可愛がってくれます。一人ひとりを見てくれ、その子にあったやり方で見てくれ、すごくうれしい。」

「4ヶ月から初めての保育園ですごく不安ななか、先生に色々教えてもらい安心して預けられました」

「先生方が明るく楽しそうにしておられるので、入園させて良かったと思っています。」

「どの先生も熱心で、すごいなあと思っています」「子どもも毎日楽しく通っています」

「1歳という年齢で保育園に入園させるのは初めてのことで、とても不安がありましたが、通園していく中で不安は解消されて行きました」

「他の保護者の方にも薦められる園です」

など保育園に信頼を寄せ、安心している様子が伺えました。

福祉サービス第三者評価結果報告書【受審施設・事業所情報】 における項目の定義等について

①【職員・従業員数】

●以下の項目について、雇用形態（施設・事業所における呼称による分類）による区分で記載しています。

▶正規の職員・従業員

・一般職員や正社員などと呼ばれている人の人数。

▶非正規の職員・従業員

・パート、アルバイト、労働者派遣事業所の派遣社員、契約社員、嘱託などと呼ばれている人の人数。

②【専門職員】

●社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、訪問介護員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、保育士、社会福祉主事、医師、薬剤師、看護師、准看護師、保健師、栄養士等の福祉・保健・医療に関するものについて、専門職名及びその人数を記載しています。

③【施設・設備の概要】

●施設・設備の概要（居室の種類、その数及び居室以外の設備等の種類、その数）について記載しています。特に、特徴的なもの、施設・事業所が利用される方等にアピールしたい居室及び設備等を優先的に記載しています。併せて、【施設・事業所の特徴的な取組】の欄にも記載している場合があります。

| | 例 |
|-----|---|
| 居室 | ●個室、2人部屋、3人部屋、4人部屋 等 |
| 設備等 | ●保育室（0才児、1才児、2才児、3才児、4才児、5才児）、調乳室、洗面室、浴室、調理室、更衣室、医務室、機能訓練室、講堂 等 |